

## 域別懇談会及びトップミーティングの開催結果について

### 地域別懇談会

#### 【開催日程】

地方局	開催日	会 場	参加者 (別添名簿のとおり)
南予	5月20日(金)	南予地方局	16名
東予	6月10日(金)	今治地域地場産業振興センター	16名
中予	6月17日(金)	ひめぎんホール	17名

#### 【主な意見】

##### 産業

- ・産業の活力を維持していくために、地域の強みをより発揮できる環境を県や市町と一緒に作っていく必要がある。
- ・今のままでは、集落機能が減退していくことが見込まれることから、将来の集落機能を維持するためにも、基盤整備は必要。
- ・産業を下支えする人づくりという観点から、若年者に対する就業意識の高揚を図る施策を展開していただきたい。

##### 暮らし

- ・元気な老人が老人の面倒をみるという、高齢者が高齢者を支える視点が必要。
- ・今は単体で活動している自主防災組織が多いので、自主防災組織のもう一つ上の組織化をお願いしたい。
- ・今回の震災以降、県民の多くは不安を感じている。自主防災、災害に対する危機管理に、県が指導的な取り組みを行っていただきたい。

##### 人づくり

- ・県職員の指導力向上や市町職員の能力底上げなど、自治体職員の人づくりもこの計画を実施していくためには必要ではないか。
- ・しっかりと考えることができる子どもを育成し、将来の納税者として育てることが重要
- ・働き先がないため優秀な人材の多くが都会に出てしまったりUターンをしないのが現状であり、子どもが地域に残れる環境づくりを一番に考えていかなければならない。

##### 環境

- ・県民アンケートで、活用すべき地域資源のトップが「豊かな自然」となっているが、放置森林や里山での竹林の問題などもあり、愛媛に暮らしていて、豊かな自然をそれほど感じたことはない。
- ・環境そのものは小さな意識の積み重ねで大きな結果が出る。県全体として、「見える化」など、モチベーションを維持できる仕組みができればいい。
- ・原子力を自然エネルギーにシフトしていくことが必要になると思うので検討いただきたい。

### トップミーティング

#### 【開催日程】

開催日	会 場	参加者
6月1日(水)	県議会議事堂	20市町長

#### 【主な意見】

- ・今後は、人、モノ、情報、カネが重要、県には鮮度の高い情報を出してもらいたい。
- ・四国での連携が重要。「四国は一つ」が愛媛の進むべき道ではないか。
- ・人口減少をどう食い止めるか。高齢化の中でも希望が持てるようにしてほしい。
- ・農林業は経済合理性とは別の視点で守る必要がある。「地域を守る視点」を持ってほしい。